

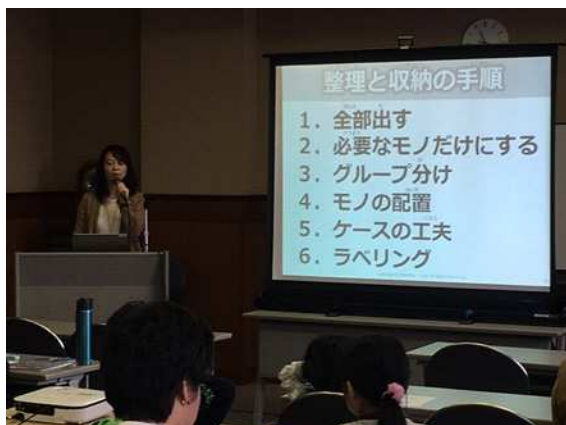


できた！が増える片づけ教室 開催しました！



- 日時 平成30年12月8日(土) 10:00~12:00
- 会場 ユープラザうたづ 会議室
- 講師 整理収納コーディネーター いずみなみか氏
小川智恵氏(講師アシスタント)

12月8日(土)、ユープラザうたづにて「できた！が増える片づけ教室」が行われ、12名が受講しました。日常生活での「片づけ」から、モノとの関わりを知り、暮らしから環境について考える手順を学びました。



部屋の中にモノがいっぱいあると、いざ片づけをしようと思ってもどこから手を付けて良いのかわからないものですが、日頃から、「整理」「収納」「整頓」「片づけ」というそれぞれの行動を意識して実行しておけば、無理なく日々の片づけが実践できるという解説がありました。

本当に必要なものが何かを把握し、それらをしまう場所を作り、使ったあとは定位置に戻す、という片づけの一連の流れを「片づけのビル」という表現でわかりやすく解説されました。片づけはやらされてやるのではなく、良いことがあるからやるものです、と説明がありました。



講座の様子



小学生の皆さんに馴染みのある、学校や家庭にある身近なモノが書かれたカードを使用して、自分にとってそのモノがどんなものを仕分けるワークを行いました。モノが多いときにいないモノを探すのではなく、いるモノはどれだろう？と考えるのがポイントであると解説がありました。



収納をする上での工夫の一つとして、お菓子の空き箱などを使用してオリジナルの収納ケースを作る方法も紹介されました。

キレイに片付いた状態を継続させるためには、日頃から身近なモノが「どんなもの」なのかをすばやく判断することが大切だとお話がありました。



普段生活していると様々なモノが増えてきますが、そのモノを片づけするなかで、単に「捨てる」ではなく、「選ぶ」という意識をつけ、そのモノを大切に長く使う行動が、里海づくりにもつながっていくとお話がありました。

最後は「ウミゴミラ」と写真撮影を行いました。